

学 ぶ 楽 し さ 無 限 大 !

自由大学通信

Vol.27 平成22年7月10日発行

発行 武蔵野地域自由大学事務局 武蔵野市吉祥寺本町2-5-10 TK吉祥寺ビル8階
Tel : 0422-20-6340 Fax : 0422-20-6341 <http://www.jiyu-musashino.org/>

武蔵野市寄付講座

***募集期間*7/15(木)~7/30(金)**

自由大学学生の方は電話またはホームページからお申し込みできます

* 亜細亜大学 「NPO・市民活動と活動拠点のあり方」

9月28日~平成23年1月18日 (全14回)
火曜日 午後2時30分~4時00分



* 成蹊大学 「『美しかった国』へ」

9月30日~平成23年1月20日 (全14回)
木曜日 午前10時40分~12時10分

* 中近東文化センター

「中近東の世界遺産—その神秘の歴史—」

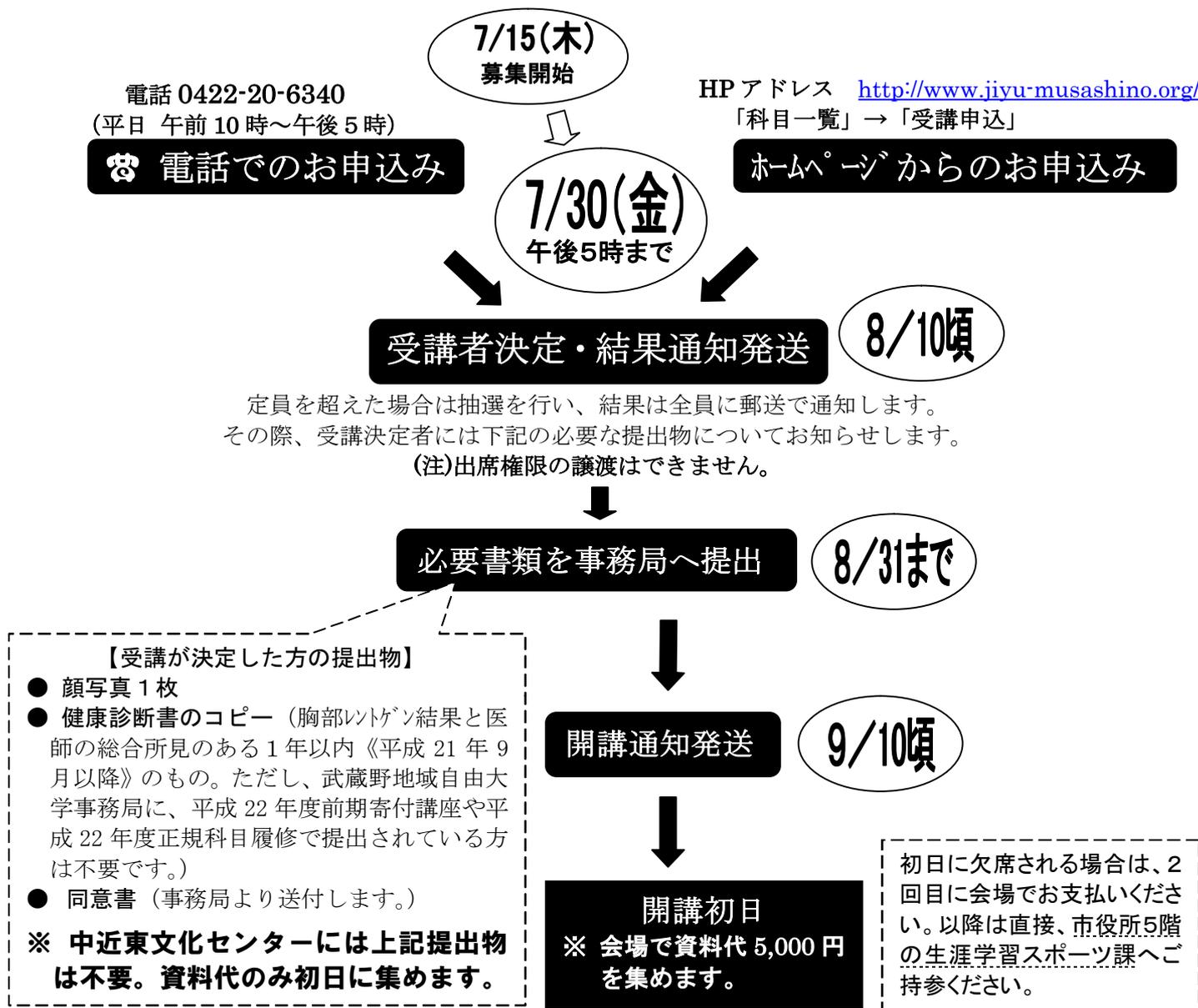
10月16日~平成23年2月19日 (全11回)
土曜日 午後1時30分~3時00分



全講座共通

申込方法・必要書類

- 対象：自由大学学生及び18歳以上で市内在住・在勤・在学の方（高校・大学に在学している方は除く）
- 費用：5,000円（資料代）
- 定員：各講座50名（中近東文化センターは100名、**超えた場合抽選**）
- 受講決定後に必要なもの：顔写真・健康診断書のコピー・同意書（受講決定後、事務局から送付します）



～ 健康診断書の提出について ～

大学正規科目履修（2月）や、寄付講座（3月、9月頃）の申込の際に健康診断書を提出いただいています。これは、学生と同じ教室で受講するにあたり、結核の有無と健康状態を確認するためです。ご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

寄付講座や来年度の正規科目を履修するご予定の方は、職場や自治体等で行っている健康診断を受診しておくことをおすすめいたします。

* 亜細亜大学

自由大学履修対象講座:10回以上出席で1講座とカウント

「NPO・市民活動と活動拠点のあり方」

コーディネーター：栗田 充治（国際関係学部教授）
 期 間：平成22年9月28日～平成23年1月18日（全14回）
 曜日・時間：火曜日・午後2時30分～4時
 内 容：



「市民活動センター」と呼ばれる市民活動拠点のあり方をテーマとして取り上げ、近隣の市民活動拠点を選んで、各々の理念、歴史と現状、課題を提示し、NPO・市民活動の健全な発展のための拠点のあり方を考える。武蔵野市のコミュニティ構想や開館に向けて準備が進む「ひと・まち・情報創造館 武蔵野プレイス」にもふれ、今後のより良い市民活動拠点とは何かを考察する。

回	月 日	テ ー マ	講 師
1	9月28日	オリエンテーション	栗田充治（国際関係学部教授）
2	10月5日	武蔵野市のコミュニティの現状と課題ー第6期コミュニティ市民委員会から見えてきたものー	高田昭彦（成蹊大学）
3	10月12日	地域コミュニティ活動とボランティア	笹野章嘉（桜堤コミュニティセンター、桜堤コミュニティ協議会）
4	10月19日	むさしのヒューマンネットワークセンターは、何をするとところか	下村美恵子（むさしのヒューマン・ネットワークセンター）
5	10月26日	調布市市民活動支援センターの現状と展望	小林祐子（調布市市民活動支援センター）
6	11月9日	市民活動拠点としてのボランティアセンター（現状と課題）	田村晃一（ボランティアセンター武蔵野）
7	11月16日	三鷹市市民協働センターに求められるものとは～市民活動と協働を考える～	井上仁（みたか市民協働ネットワーク）
8	11月23日	市民協働拠点としての市民協働サロン	酒井陽子（武蔵野市・市民協働サロン）
9	11月30日	市民活動拠点・武蔵野プレイスに期待すること	武蔵野プレイス市民活動機能・市民ワークショップ実行準備会
10	12月7日	ひと・まち・情報創造館 武蔵野プレイス開館へ向けて	前田洋一（武蔵野プレイス開設準備室長）
11	12月14日	府中市における市民活動と中間支援組織	松木紀美子・萩原晃（府中 NPO・ボランティア活動センター）
12	12月21日	提案型ボランティアセンターと「おたがいさまバンク」	中家由紀子（世田谷ボランティアセンター）
13	1月11日	まとめのワークショップ	栗田充治（国際関係学部教授）
14	1月18日	学習成果発表	

* 成蹊大学

自由大学履修対象講座:10回以上出席で1講座とカウント

「『美しかった国』へ」

コーディネーター：浅見 和彦（文学部教授）
 期 間：平成22年9月30日～平成23年1月20日（全14回）
 曜日・時間：木曜日・午前10時40分～12時10分



内 容：

日本のクニを考える「美しかった国」へ。日本を含め世界の状況はきわめて混迷、困難な時代に入ってきている。戦争、環境、医療、教育など、どの分野にも難問がうず高く積みあがっている。この現状において日本の特質をもう一度見極め、“和”の力を認識し、当世に生かしていきたい。

回	月 日	テ ー マ	講 師
1	9月30日	はじめに 日本の風土と景観(1)	浅見和彦 (成蹊大学文学部教授)
2	10月7日	いのちを守る政治へ(仮題)	川田龍平 (参議院議員)
3	10月14日	国を愛するという事	加藤節 (成蹊学園専務理事)
4	10月21日	風説の流布	辻村寿三郎 (人形作家)
5	10月28日	風土生命体論－高尾山を守るために	辰濃和男 (元朝日新聞記者)
6	11月4日	語りつぐ平和への思い －東京大空襲を生きぬいて	早乙女勝元 (作家)
7	11月11日	子育て・教育のこれまで、今、これから	汐見稔幸 (白梅学園大学学長)
8	11月18日	「音の風景」とサウンドスケープの思想 ～環境文化資源の創造的保全をめざして～	鳥越けい子 (青山学院大学総合文化政策学部教授)
9	11月25日	「自殺大国」からの脱却を	川人博 (弁護士)
10	12月2日	江戸東京の都市空間 －歴史とエコロジーから読む	陣内秀信 (法政大学デザイン工学部教授)
11	12月9日	魂削がれる現代日本語	村串栄一 (東京新聞編集委員)
12	12月16日	心の唄～共に生きる	木谷正道 (まちの音楽家・NPO 法人暮らしと耐震協議会理事長)
※	12月23日	予備日	
13	1月13日	COP15から16へ	橋本良仁 (高尾山の自然をまもる 市民の会事務局長)
14	1月20日	おわりに 日本の風土と景観(2)	浅見和彦 (成蹊大学文学部教授)

※基本的には休講ですが、講師の都合によっては授業を実施する可能性があります。
担当者ならびに内容は変更になることがありますので、予めご承知おきください。

＊ 中近東文化センター 自由大学履修対象講座：8回以上出席で1講座とカウント 「中近東の世界遺産－その神秘の歴史－」



期 間：平成22年10月16日～平成23年2月19日(全11回)

曜日・時間：土曜日・午後1時30分～3時

内 容：中近東の世界遺産を現在の研究成果を基に、わかりやすく説明します。中近東の歴史・文化を身近に感じていただけるような連続講座を目指しています。お気軽にご参加ください。講座当日は中近東文化センター附属博物館の展示を無料でご覧いただけます。

《中近東文化センター住所：三鷹市大沢3-10-31》

回	月日	テ ー マ	講 師
1	10月16日	エジプト七つの世界遺産	村治笙子 (古代オリエント博物館講師)
2	10月30日	ペルシア帝国の大宮殿、ペルセポリス (イラン)	足立拓朗 (中近東文化センター研究員)
3	11月27日	ヒッタイト帝国の首都、 ボアズキョイ遺跡 (トルコ)	吉田大輔 (中近東文化センター研究員)

4	12月4日	イラン、イスファハン	岡野智彦 (中近東文化センター研究員)
5	12月11日	薔薇色岩山に隠された宝物庫、ペトラ遺跡(ヨルダン)	足立拓朗 (中近東文化センター研究員)
6	12月18日	エジプト、カイロとシナイ半島	岡野智彦 (中近東文化センター研究員)
7	1月15日	インダス文明の都市、モヘンジョ・ダロ遺跡(パキスタン)	近藤英夫 (東海大学教授)
8	1月29日	砂漠の花嫁、パルミラ遺跡(シリア)	宮下佐江子 (古代オリエント博物館研究員)
9	2月5日	イスラエルの世界遺産	池田裕 (中近東文化センター常務理事)
10	2月12日	ウズベキスタン、青の都、サマルカンド(ウズベキスタン)	津村眞輝子 (古代オリエント博物館研究員)
11	2月19日	カッパドキア(トルコ)	大村幸弘 (アナトリア考古学研究所 所長)

※日程・内容・講師などは変更になる場合があります。

予 告

武蔵野地域五大学共同講演会

基調講演 10月15日(金)武蔵野公会堂 講師：湊 晶子(東京女子大学前学長)

☆ 講演詳細および応募方法は、次号の自由大学通信(8月下旬頃発行予定)および9月1日号市報でお知らせします。どうぞご期待ください!

大学掲示板

※ 下記講座は自由大学履修対象講座ではありませんのでご注意ください

●東京女子大学 2010年度夏季特別講座●

産業と仕事の最先端－国際化、多様化と新しい仕事のスタイル－

A	8月26日(木) 午前10時～正午	先端技術産業と東アジア	中村真人 (現代教養学部教授)
B	8月26日(木) 午後1時～3時	男女雇用平等構想の現状と課題	金野美奈子 (現代教養学部准教授)
C	8月27日(金) 午前10時～正午	総合商社のグローバル・ビジネス最前線	猪本有紀 (丸紅経済研究所 チーフアナリスト)
D	8月27日(金) 午後1時～3時	国際社会における産業と仕事	中村真人 (現代教養学部教授)

会場：東京女子大学 24202 教室 (〒167-8585 杉並区善福寺 2-6-1 東京女子大学)

受講料：A～D 1コマ1,000円(自由大学生は、1コマ500円)

申込み：東京女子大学教育研究支援課(電話03-5382-6470)までご連絡ください。

●武蔵野大学 文学部日本語・日本文学科「公開講座」●

「第28回土岐善麿記念公開講座」

会場：5号館1階多目的ホール(グリーンホール)

時間：午後2時40分～4時

申込み：不要 聴講：無料

期日	演題	講師
7月12日(月)	－短歌形式の発生について－	並木宏衛(武蔵野大学教授)

●武蔵野大学 仏教文化研究所「公開講座」●

「親鸞の願いに聞く」-750 回大遠忌を迎えて-

会場：5号館1階多目的ホール（グリーンホール）

時間：午後1時30分～3時

申込み：不要 聴講：無料

期日	演題	講師
7月10日(土)	智慧・慈悲・方便 —カルト批判の視点から—	菅原伸郎（東京医療保健大学教授）
10月30日(土)	親鸞—非僧非俗仏教者—	山崎龍明（武蔵野大学教授）
11月27日(土)	親鸞の生きる力と感動 —歌と物語を通して味わう—	ケネス田中（武蔵野大学教授） ケアリー田中（武蔵野大学非常勤講師）

伝言板コーナー

生涯学習に役立つ情報交換や仲間作りをお手伝いするコーナーです。掲載内容についてのお問い合わせは、問合先までお願いします。

仲間あつまれ(定期的に活動する団体等の会員募集)

団体名	活動時間/場所	費用	問合☎
自由大学銀蹊会	原則として毎月第3月曜日 14時～ / 自由大学交流センター	年会費 1,500 円	後藤 信義 0422-53-8586
【活動内容】 成蹊大学聴講生の集い。会員相互の親睦、健康と教養向上、地域社会への寄与目的。現会員数 44 名毎月例会開催。21 年度主な行事: 会員発表“日本人と言葉の遊び”、音楽鑑賞、バス研修、履修科目情報交換、講演会等			

～ 伝言板コーナー掲載希望の方へ ～

A「おいでください（日程の決まっている催し）」と上記のような B「仲間あつまれ（定期的に活動する団体等の会員募集）」の2種類があります。掲載をご希望の方は「掲載申込書」（自由大学事務局にて配布）に記入のうえ、お申し込みください。

お知らせ

武蔵野地域自由大学事務局に新しいスタッフが着任しました！

5月から、自由大学事務局に新しいスタッフとして、村田 眞（むらた まこと）が着任しました。どうぞ、よろしく願いいたします。



武蔵野地域自由大学事務局（交流センター内）

〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町2-5-10

TK吉祥寺ビル8階 <吉祥寺駅北口徒歩7分>

Tel 0422-20-6340

Fax 0422-20-6341

平日 午前10時～午後5時

E-mail jiyu-musashino@nifty.com

